

科目名	臨床病態学V (Clinical Pathophysiology V)			科目コード	157
開講学科	臨床検査学科	選択区分	必修	単位数(時間)	1単位(30時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	3年次前期	関連DP	臨①②③
担当教員	佐田 榮司、草薙 康城、今村 高暢*、山本 英一*				
授業概要	医療従事者として必要な病態に関する知識のうち、高齢者医療、精神疾患医療、周産期医療、小児医療に特徴的な態度、疾患について学ぶ。				
授業目標	医療従事者にとって必要な、病態・疾患の概要について修得する。				

授業内容

回	項目	内容	担当者
1	高齢者医療	イントロダクション	佐田榮司
2		老化について	
3		高齢者の特徴(1)	
4		高齢者の特徴(2)	
5		高齢者で注意を要する疾患	
6	周産期医療	女性ライフステージ	草薙康城
7		妊娠の生理	
8		不妊症	
9		妊娠の病理	
10	精神疾患の病態や診断・治療に関する検査	統合失調症	今村高暢
11		気分障害	
12		人格障害	
13	小児の血液検査	小児の成長による体の変化、小児の血液検査の特徴	山本英一
14	小児の遺伝性疾患	小児の遺伝性疾患と病態、出生前検査の意義と必要性	
15	小児の生理学的検査	小児の生理学的検査の種類と実際	
成績評価方法	佐田担当分野 30%、草薙担当分野 30%、昇非常勤講師担当分野 20%、山本非常勤講師担当分野 20% (内訳：試験のみ)		
教科書	武井麻子ほか「系統看護学講座 専門分野II 精神看護学[1] 精神看護の基礎」(医学書院)		
参考図書等	必要時適宜紹介。		
授業時間外の学習について			
関連科目	153 臨床病態学 I、154 臨床病態学 II、447 医学検査診断学 I、448 医学検査診断学 II		
備考			

専門基礎科目